令和４年１２月吉日

大会会長　 茂野　直久

実行委員長 　小林　将

**日本拳法・全日本体重別選手権大会における新型コロナウイルス感染防止対策について**

 以下の内容は、出場選手、大会役員、同スタッフ、審判員他、大会会場に入場する全ての方に適用されます。下記の要件を満たさない方々の大会会場への入場は認められませんので、予めご了承をお願いします。

1) 団体別の入館申請書の提出、健康記録表の保管

 当日、会場に入場される際に受付に於いて団体別の入館申請書の提出が必要となります。事前に必要事項に記入したシートを提出ください。本書に記載のない方の入場はできません。また、新型コロナウイルスの諸症状のある方の入場は認められません。

　次に健康記録表は上記の入館者全員に開催２週間前より記入をお願いします。なお、健康記録表は提出不要ですがクラスター等が発生した際は提出をお願いする場合がございますので、本大会終了から２週間は各自において保管をお願い致します。

2) マスクの着装

入館者全員はマスクの着用をお願い致します。また、選手において競技中は不織布以外で呼吸しやすいマスクを着装をしてください。

※日本拳法競技連盟制定「日本拳法感染拡大予防ガイドライン」参照

3) 不要な会話や有声応援の禁止とソーシャルディスタンスの確保

 不要な会話や声を出しての応援、円陣は控えてください。また、最低１メートル以上(出来るだけ 2ｍ以上)の距離を開けて行動してください。男女更衣室の時間差利用、選手控え席では１席分の間隔を空ける等の距離確保の工夫をしてください。また、競技中の気合は極力控えてください。

4) 審判員のフェイスシールド着装

 審判員は笛を吹くため、競技中はマスクの着装をせず、フェイスシールドを着装します。制止措置等が必要な場合は 1 メートル以内もしくは選手と接触する場合があります。

5) 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の推奨

 上記アプリを携帯にダウンロードし、通知サービスを活用してください。

6) 飲食の諸注意

 食べ物や飲み物を分ける等の行為は避けてください。また、選手の水分補給についても同様とします。

7) 手指消毒の励行

 入場受付には、消毒用アルコールのボトルを設置します。こまめな手指消毒を実施ください。また、各自でもアルコールをご用意いただき消毒を実施してください。試合を行う競技マットについても適宜消毒を実施します。

8) 大会終了後の感染報告

 大会終了後、２週間以内に新型コロナウイルスへの感染症を発症した場合には、当連盟へ速やかに報告をしてください。また、健康記録表の提出が必要となる場合がございます。